東北地方整備局　災害現地対策本部

H21.11.16 東北地整 No. 105
災害現地対策本部　活動通信

平成20年岩手・宮城内陸地震における河道閉塞（天然ダム）の直轄砂防災害関連緊急事業及び道路の災害復旧支援を迅速かつ円滑に行うため、栗原市役所内に災害現地対策本部を6月20日に設置。

【11月16日16時　災害現地対策本部情報】

1. 栗駒耕英地区通行規制の解除について

・長らく通行規制が続いている栗駒耕英地区の市道馬場駒ノ湯線について、10月は計5回にわたり観光バスによる入場許可がありましたが、11月4日から指定する10日間は一般車両の通行規制を解除し、のべ1563台の入山がありました。期間中は大きなトラブルが発生しなかった事から、通行規制解除の継続を検討した結果11月21日、22日、28日、29日についても、大型車両を除き午前10時から午後3時までとする等、工事車両との交通安全の確保等の条件を前提として、通行規制解除を行うこととなりました。

・また、「ハイルザーム栗駒」が営業再開に向け準備を進めていることから、12月以降の通行規制全面解除についても、検討を行うこととなりました。

2. 第13回防災情報連絡調整会議について

・11月16日に第13回迫川流域に係る防災情報連絡調整会議が開催されました。
・冬季間の監視については、温湯地区の水位計及び監視カメラにて行うこととしました。

・土石流センサーの撤去や温湯地区の水位計移設により、住民避難基準の修正を行い了承されました。また、昨年冬季間に基準とした気象庁発表「大雪警報」については、工事の進捗状況等から今年度は基準としないことも確認されました。

3. 第175回災害対策本部会議

・本日、第175回災害対策本部会議が開催されました。
・同日午前中に開催された防災情報連絡調整会議にて決定された「住民避難基準の見直し」について報告がありました。
・栗駒耕英地区通行規制解除の継続(案)について協議がされ、今後の規制解除に係る概要が決定しましたが、詳細については、工事調整会議(11/19開催)にて調整することが確認されました。

4. 工事実施状況

・湯ノ倉温泉地区：　11月　3日までに護岸工・流路工　完成
・湯　浜　地　区　：　11月11日までに1号～3号床固工　完成
　　0号・1号帯工（本体工）、4号床固工（本体工・導流堤）

市道馬場駒ノ湯線
馬場駒ゲート



ハイルザーム栗駒



防災情報連絡調整会議



流路工完成　（湯ノ倉温泉地区）



床固工の施工状況
（湯浜地区）

